

I S O / I E C JTC1 / SC7 WG21 (IT Asset Management / IT資産管理)

国際会議出席報告書

2016年5月30日

委員会名：SC7/WG21

報告者氏名（富士通）：高橋快昇

1. 開催場所：蘇州（中国）

2. 開催期間：2016.5.23-2016.5.27

3. 参加国数／出席者数：

7 カ国、15 組織、22 名 議長 (Roger Cummings, 米), セクレタリ (Peter Beruk), 米 (Ron, Ryan, Brian), 英 (David, Eric)、インド (Ramesh)、カナダ (Victoria)、豪 (Claire)、日本 (篠田, 高橋), TagVolt (Steve), IAITAM* (Pat), BSA (Warren)、TCG、SAMAC、TC251_豪 (Erin)

4. 特記事項：

1) 19770-1 Edition 3 (IT Asset Management Requirement)

CD 投票結果は、以下のようであった。

- Approved as presented: 12
- Approved with comments: 5
- Disapproved: 1 (Australia)
- Abstentions: 20

DG(19770-1 の開発グループ)の回答コメントについてコメント者に確認し、オーストラリア以外は賛成投票をもらえそうな状況になった。オーストラリアの意見は、TC251 のオーストラリアからのものであるが、19770-1 (IT assets) は、55001 (Assets) を要求事項とし、そのガイドラインにすべきというものである。TC251 で議論している Assets はハードウェア中心で、水道局とか公共インフラを対象とした認証規格になっているが、IT assets には認証規格として使えそうにない。反対者に W e b E X 会議で参加してもらって議論したが説得できなかった。W G 2 1 としては問題ないので DIS に進むことに決定し、SC7 でも了承された。(6/11 の週に T C 2 5 1 の国際会議がある。)

2) 19770-2:2015 Edition 2 (SWID Tag)

修正ドキュメントを出すことに決定、PDAM 投票を行う。

- セキュリティパッチへの新しい属性が追加される。(pathSeparator、envVarPrefix、envVarSuffix、mutable、PatchEventType、patchEvent)
- W3C の id 属性をサポート
- 全ての要素で "lang" 属性対応

3) 19770-3 (Entitlement Schema) の状況

2016 年 4 月に IS として出版されたが、ガイドライン、特に - 2 との連携した利用方法の説明が必要。

4) 19770-4 (Resource Usage Measurement) の状況

CD 投票が終わり、反対投票はなかった。ドキュメントの完成状況もまずまずで WG21 により、DIS に進むことに決定した。24 June at 9 AM EDT の W G 2 1、W e b E X 会議でコメント決定会議を行う。

5) 19770-5

今までコンビナーの Roger がエディターを務めていたが、新しい規格が出るたびに改版が必要であり、新たに以下の体制で取り組むことになった。

Project Editor: Peter Beruk (US), co-editors: Ryan Thiesing(US) , Ramesh Jain (India)

6) Tag 規格の利用法について

-2,-3 と国際標準が出版されてきたが、利用法を説明したドキュメントがない。今回非公式な検討チームの強化が検討された。

- - 2、- 3 利用法の検討：主：David Waltermire (US)、支援：Ryan Thiesing (US) 、 Jason Keogh (Ireland)
- - 1 の要求事項に沿った利用法の検討：Marc Henness (US)、Jason Keogh (IR) 、 Roger Cummings

所感：タグの利用については、- 2、- 3 だけでなく、DIS に進むことが決まった、- 4 も一緒に検討することが重要。また、タグを普及させるためには、タグの信頼性（認証）や開発者とライセンス業者、ユーザの意識改革が必要と思われる。日本でも SAMAC を中心に検討を行っている。

7) 19770-22 (Asset Management info use for Cyber Security) の状況

“Guidance for the use of 19770-2 Software Identification Tag information in Cyber Security” の NWIP のドキュメントがレビューされ承認された。

8) C-Laizon

引き続き、BSA, IAITAM, SAMAC, TCG TagVault,が Category C Liaisons して承認された。

9) WG21 の Strategic Plan (Rev 9.8) に今回のミーティング内容を反映し修正した。

図 1 の修正：-7(Tag management)をから削除、-2:2015、-3:2016 を出版済みに修正。

20. Rev 9.8 (27th May, 2016) Incorporated text in 3.1, 3.3, 5.3, 6.1 & Annex B as a result of Rory Canavan and Steve Klos comments and review at 2016 WG21 plenary-week meeting.

10)その他

秋の独での Iterim 会議の後、11/18 に UK で「ITAM Standards outreach session」が開催されこちらに WG21 が招待されており、WG21 として参加することに決定した。

5. 今後の開催予定

- ✓ Plenary Meetings : 2017-05 マレーシア（確定）、2018-05 インド（確認中）
- ✓ Interim Meeting : 2016-10 ドイツ（確認中）

以上.